

2016年6月3日

お取引先様各位

興人フィルム&ケミカルズ株式会社
フィルム事業部



弊社八代工場熊本地震被災について
(第7報=最終報)

拝啓、貴社いよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

今回の震災に関しましては、大変ご心配、ご迷惑をお掛けいたしまして申し訳ございませんでした。皆様からのお見舞い、激励に対し心より感謝申し上げます。

熊本地震から1か月半が経過しまして余震も沈静化し、操業再開に向けての作業も終了いたしました。

ナイロンフィルム系設備につきましては、先週金曜日までにすべての製膜機が運転を始めました。特にトラブルもなく、製品を安定生産しております。

シュリンクフィルム系設備に関しましても、すべての製膜機が操業をしており、順調に稼働しております。自動倉庫を含めて、八代からの出荷も順調に行われています。

現在は品種切り替えをこまめに行いながら、受注している製品の生産を優先して行っております。現状は受注分の生産に追われており、在庫の補填が始まるには、まだ一か月以上時間のかかる見通しです。

詳細及び出荷状況は各営業担当にご確認ください。今後、状況の変化等が発生した場合には、改めまして連絡させていただきます。

生産は再開いたしましたが、今回の被災を教訓といたしまして、今後のBCPのあり方についての検討を早急に進めてまいりたいと存じます。現在のデリバリー状態は万全とは言えず、まだまだご迷惑をおかけすることもあると存じますが、ご理解を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

敬具